

群馬県小売業 + Safe協議会



～ぐんまで働く従業員の幸せのために～

群馬県小売業 + Safe協議会とは！

群馬県内における休業4日以上労働災害による死傷者数は、第三次産業を中心に増加傾向にあり、中でも小売業においては顕著な増加傾向が認められます。

事故の型別でみると、「**転倒**」及び「**動作の反動・無理な動作**」など、**労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）**が増加しており、その対策が当面の課題となっております。

労働災害のない安全で安心して働ける職場の実現は、全ての人の願いです。しかし今、産業構造の変化や働き方の多様化に伴って、転倒や腰痛などの労働者個人の身体機能が大きく影響するリスク、顧客・発注者、調達先等との関係で改善が難しい業務など、新たな課題が増えてきています。

このような課題の対応を進めるため、「**Safer Action For Employees (Safe)**」を旗印に、**県内の行政機関、小売業者、関係団体等を構成員とする群馬県小売業 + Safe協議会を設置**し、連携した取組を進めていこうとするものです。

群馬県小売業 + Safe協議会構成員名簿

(事務局：群馬労働局・令和7年2月作成)

区分	企業・団体等の名称 (各区分内 50音順)
小売事業者	イオンリテール(株) イオンスタイル高崎 (株)とりせん (株)フレッセイ (株)ベイシア (株)ヤマダホールディングス
事業主団体	群馬県中小企業団体中央会 (一社) 群馬労働基準協会連合会
行政機関	群馬県 (産業経済部) 群馬労働局
専門家団体	(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 群馬県支部
オブザーバー	医師 医学博士 内田 満夫

このまちの笑顔をつやそう。



(協力・協賛企業)

令和6年度群馬県小売業+Safe協議会～令和6年10月24日開催～

今年度の群馬県小売業+Safe協議会（以下「協議会」といいます。）は、10月24日に小売業において多発している「転倒」及び「動作の反動・無理な動作」の予防対策を一層進めるため、意見交換等を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

- ①小売業における労働災害発生状況
- ②事例発表
- ③意見交換 等

取組み事例～構成員事業場の取組みから～

転倒災害防止

- ①『長靴 スリップサイン 掲示物での注意喚起』、『滑り止め対策』など



動作の反動、無理な動作災害防止（腰痛）

- ①『品出し時の作業姿勢』など



※上記QRコードと同じ



その他の災害防止

- ①切創予防、はさまれ防止など



※上記QRコードと同じ



労働安全衛生に関するホームページ

◇安全衛生関係リーフレット



◇Safeコンソーシアムポータルサイト



◇転倒予防・腰痛予防の取組み

